

せんだん

岩国市立米川小学校だより

令和6年度 No.1 1 3月1日発行

米川小学校長

米川小ゆるキャラ
「せんちゃん・だんちゃん」



〈周東町全小中学校教育目標〉

「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成」

感謝の想いにおこぼれ

気が付けば、あっという間に3月に入りました。令和6年度が始まった4月、子ども達のやる気に満ちた素直な気持ちをしっかり受けとめ、子ども達の笑顔を守るために教育活動を展開していきたいと思いを新たにしました。1年たちゴールが見えてきた今、目の前にいる子ども達は大きく成長していると自信をもって言えます。先日、最後の参観日があり、どの学年も1年間のまとめとしての発表を計画していました。教科の学習を通して身に付けたものや友達とのかかわりの中で育ててきたものが垣間見える素敵な発表でした。一人ひとりの成長が学級の成長へ、学級の成長が学校全体の成長へつながっていると、各クラスを参観しながら感じうれしくなりました。また同時に、子ども達をずっと支えてくださった地域の方や保護者の皆様に、「感謝」の想いでいっぱいになりました。

人は、人とのかかわりの中で成長すると言われます。米川小学校は小規模校の強みを活かし、全校児童がそれぞれの一人につながる事ができます。学年を超えてつながることで、同年代だけでなく異年齢の友達からも刺激をもらうことができます。教職員も、いろいろな授業や活動を通して全児童とかわかると言えます。CSを中心とした地域の方も、様々な活動を通して学校へ来られ、子ども達と直接触れ合ってください。保護者の方も、子ども達のためにと学校をサポートしていただき、活動がしやすいように影になり動いてくださいます。誰かががんばるのではなく、みんながそれぞれの場所でできることに力を注ぐ。そしてその願いはすべて、子ども達の健やかな成長のために向けられている。それが当たり前のようになされているからこそ、子ども達は1年間で大きく成長できるのではないかと思います。とは言え、当たり前のようにされていることは、当然のことではありません。意図して動いてくださるから「有難し」ことです。子ども達を、そして学校を支えてくださるすべての方に、本当に感謝いたします。ありがとうございました。

さて、最後の月である3月は、卒業式という大きな行事に向けて進みます。卒業生が小学校6年間の学びの姿を見せるとともに、残される在校生が次の学校を背負っていくための成長を見せる時です。最後の日まで、歩みを止めず進んで参りますので、引き続きご支援をお願いします。



3・4月のおもな行事予定

3月11日(火)	全校5校時授業 (3/14まで)	4月7日(月)	入学式準備(5・6年)
17日(月)	卒業式準備 6年給食終了	8日(火)	着任式、始業式、入学式
18日(火)	卒業式	9日(水)	給食開始
21日(金)	給食終了	16日(水)	参観日、学級懇談会 CS会議
24日(月)	修了式	17日(木)	6年全国学力学習状況調査 5年確認問題
28日(金)	離任式		



熟議

今年度2回目となる5・6年生参加の熟議が行われました。今回のテーマは「こんな米川小にしたい」です。CS委員や保護者を交え、どのグループも話が弾んでいました。もっと米川小をよくするために思いを出し合い、自分と違う考えや思いを聴き合うことで、今まで気づかなかったものが見えてきました。



6年生を送る会

2月に入ったころから、送る会へ向けての準備が始まりました。在校生から6年生へ、6年生から在校生へ思いのつまった温かい会となりました。この29名で過ごす日も残りわずかとなりました。



在校生から6年生へ、歌「世界に一つだけの花」とメッセージをプレゼントしました。



学校だよりのご意見・ご感想は、いつでもご連絡ください。（米川小：84-0607）